1UP STREAM PORT／4DOWN STREAM PORTS

USB-HB4C

取扱説明書

83944-01

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
3) 本製品及び本書の内容について、不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社PLANT コールセンターまでご連絡ください。
4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
5) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
6) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関る設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
7) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
8) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
9) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。

- I-O DATA は、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft,Windows,Windows NT は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
- Apple,Macintosh, Mac OS ロゴおよびその標章は、米国 Apple Computer,Inc.の登録商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

USB-HB4C
取扱説明書
2000.0ct.31　83944-01
発　行　株式会社アイ・オー・データ機器
〒920-8512 石川県金沢市桜田町３丁目１０番地
© 2000 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.
本製品および本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。

はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品をより快適にご活用いただくために、本マニュアルをよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いします。



本書での呼び方

呼び方	意　味
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition
Windows 98	Microsoft® Windows® 98 Operating System および Microsoft® Windows® 98 Operating System Second Edition
Windows Me/98	Windows Me,Windows 98の総称
Windows	Windows 2000,Windows Me,Windows 98の総称
Windows CE	Microsoft® Windows® CE
Mac OS	Mac OS 8.1～9

もくじ

はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ i
もくじ・・・・・・・・・・・・・・・・ ii
本製品のご紹介・・・・・・・・・・・ iv

1 ご使用になる前に

本章のもくじ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
箱を開けたら ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
ユーザー登録 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
対応している機種とＯＳ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
注意していただきたいこと ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
カラーパネルを交換する場合 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

2 本製品をパソコンに接続する

本章のもくじ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
１． 各部の名称・機能を確認する・・・・・・・・・・・・・・ 8
２． 本製品をパソコンに接続する・・・・・・・・・・・・・ １１
３． 接続が正常かを確認する・・・・・・・・・・・・・・・ １４
Windows 2000 での確認 ・・・・・・・・・・・・ １５
Windows Me/98 での確認・・・・・・・・・・・・ １７
Windows CE での確認 ・・・・・・・・・・・・・ １９
Mac OS での確認 ・・・・・・・・・・・・・・・・ ２０

3 USB 機器を接続する

本章のもくじ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ２１
１． 本製品に USB 機器を接続する ・・・・・・・・・・・・ ２２
２． 本製品に接続する USB 機器の注意 ・・・・・・・・・・ ２３
３． 本製品に４台以上の機器を接続する場合 ・・・・・・ ２４
４． 本製品および USB 機器の取り外し ・・・・・・・・・・ ２６
・パソコンに USB ハブを本製品１台のみ
接続している場合 ２６
・パソコンに USB ハブを複数台接続している場合 ２７
５． 本製品からの USB 機器への電源供給について ・・・・ ２９
６． 使用電源による USB 機器の分類 ・・・・・・・・・・・ ３０

付録 1 困ったときには

困ったときには ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ３１

付録 2 仕 様

仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ３４

PLANT コールセンターへのお問い合わせ ・・・ ３５
オプション品について ・・・・・・・・・・・・ ３６
保証について ・・・・・・・・・・・・・・・・ ３７
修理について ・・・・・・・・・・・・・・・・ ３８

本製品のご紹介

6色カラーパネル スケルトン筐体採用

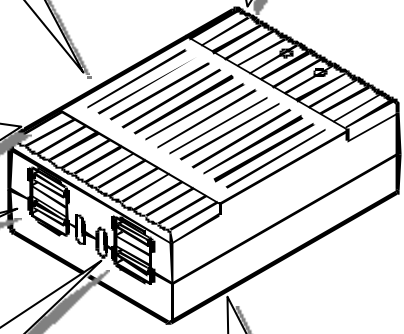
パソコンの色や周辺機器の色に合わせて、お好みの交換用カラーパネルを取り付けることができます。
手のひらサイズの小型筐体なので、モバイルノートパソコンやデスクトップパソコンどちらにも最適です。

バスパワー/セルフパワー両対応

セルフパワーモードとバスパワーモードの両方の給電方式に対応しております。
利用する機器にあわせて給電方式を選択することができます。

給電方式自動切替機能搭載

ＡＣアダプタが接続されると自動的にセルフパワー給電に切り替わります。



状態表示LED搭載

各ポートの動作状態と給電状態が LED で確認できます。

動作保護機能

使用中のポートが規格外の電流を消費した場合、他のポートに影響しないよう切り離す過電流防止機能を搭載しております。

安心！トータルサポート

PALNT 製品専用サポートダイヤルを設置

1 ご使用になる前に

この章では、本製品をご使用になる上で必要となる事項を説明しますので、最初に必ずお読みください。



P2　箱を開けたら

箱の中に入っているものを確認してください。



P3　ユーザー登録

ユーザー登録の方法を説明してあります。必ず、登録してください。



P4　対応している機種とOS

対応機種や対応OSについて説明します。接続する前に、ご使用のパソコンがこれらの条件を満たしているか確認してください。



P5　注意していただきたいこと

接続時や使用時に、してはいけないことなどを説明しています。必ずお読みになり、安全で快適にご使用ください。



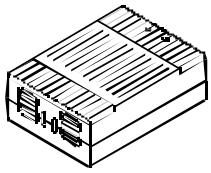
P6　カラーパネルを交換する場合

本製品のカラーパネルの交換方法について説明します。

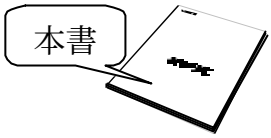
箱を開けたら

万が一、不足品がございましたら、弊社 PLANT コールセンターまでご連絡ください。

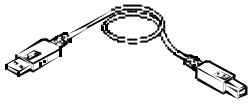
☐ **本製品**



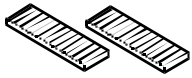
☑ **取扱説明書**



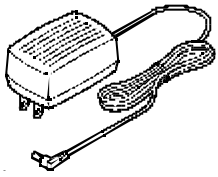
☐ **USB ケーブル（約 60cm）**



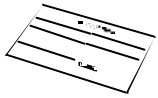
☐ **交換用カラーパネル（２個×５色）**



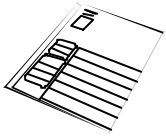
☐ **AC アダプタ（１個）**



☐ **ハードウェア保証書（１枚）**



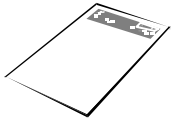
☐ **ユーザー登録カード（１枚）**



☐ **ハードウェアシリアル No. シール（１枚）**



☐ **『安全で快適にお使いいただくために』**



注意！

箱･梱包材は大切に保管し、修理などで輸送の際にご使用ください。

ユーザー登録

弊社では、PLANTコールセンターでユーザーサポートなどを行っていますが、これらのサービスはユーザー登録を行った方のみが対象となります。
お買い上げいただいた製品ごとに以下の手順で必ず登録を行ってください。

1 添付のハードウェアシリアルNo.シールを貼ってください。

ユーザー登録カード、ハードウェア保証書に貼ってください。

2 ●オンライン登録する場合（ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ http://www.iodata.co.jp/）

インターネットに接続できる環境をお持ちの場合はこちらでユーザー登録を行ってください。

I-O DATA ホームページに「オンライン・ユーザー登録」ボタンが用意されています。このボタンをクリックするとオンライン登録の案内が表示されますので、画面の表示にしたがって必要事項を入力して、ユーザー登録を行ってください。

※ユーザー登録後、お手元のユーザー登録カードには、ユーザー登録番号を記入して大切に保管してください。

●ハガキで登録する場合

ユーザー登録カードに必要事項をご記入の上、弊社まで必ずご返送ください。

注意！

1.ユーザー登録の際、必要事項の入力漏れ（ユーザー登録カードの場合は、必要事項の記入漏れやシールの貼り忘れ等）があった場合は、ユーザー登録できませんので、必ずご確認ください。
2.ハガキでの登録については、登録完了の通知は行っておりません。

対応している機種とＯＳ

本製品を使用できるパソコンおよび環境は以下の通りです。
ご使用の機種や環境を再度ご確認ください。

■Windows パソコンでお使いになる場合■

本体	USB ポートを搭載、あるいは弊社製 USB-PCI を搭載した下記の機種 ・NEC PC98-NX シリーズ ・DOS/V マシン※1 ・NEC PC-9821 シリーズ

※1　弊社では、OADG 加盟メーカーの DOS/V マシンで動作確認を行っています。

■ハンドヘルドPCでお使いになる場合■

本体	USB ポートを搭載した機種 ※ハンドヘルド PC 側で USB ハブ対応機。 （ハンドヘルド PC 側に USB ハブ用ドライバが必要です。 本製品をご使用になる前に、インストールしてください。 詳細については、ハンドヘルド PC の取扱説明書を参照してください）
OS 環境	日本語 Windows CE 2.11 以降

■Macintosh でお使いになる場合■

本体	USB ポートを搭載した下記の機種 ・iMac ・iBook ・Power Mac G4 Cube ・Power Macintosh G3/G4 ・PowerBook G3

注意していただきたいこと

本製品は非常に精密にできておりますので、お取り扱いに際しては、本製品に同梱されている小冊子「安全で快適にお使いいただくために」を必ずお読みください。

1)使用するパソコンによっては、OSが起動完了した時点で、はじめてUSB機器が使用可能になる場合があります。

パソコン（OS）によっては、起動中のキーボードのキー入力やマウスのクリックで有効になる以下の様な機能は、本製品に接続したUSB機器ではご使用いただけない場合があります。

通常のキーボードだけでもパソコンに接続しておく事をお薦めします。

パソコン本体のキーボードがUSBの場合は、本製品に接続して使用しないでください。

例１）パソコン本体のBIOS設定

例２）接続している周辺機器のBIOS設定

例３）Windows Me/98のセーフモード（Safe Mode）の起動

例４）Windows 98のMS-DOSモードの起動

例５）iMacでの以下のコンビネーションキー

①［Shift］ +［PowerON］

②［Option］+［PowerON］

③［Space］ +［PowerON］

例６）iMac,Power Macintosh G3/G4でのキーボードのPowerON

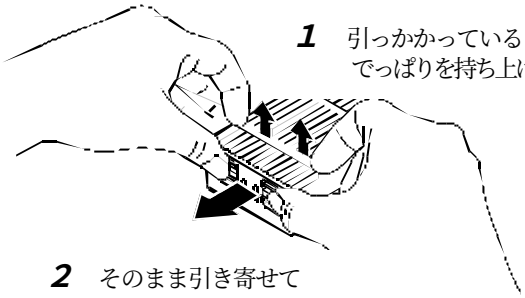
2)ご使用のCD-ROMドライブや使用する環境によっては、本製品に接続したUSBスピーカーから音楽CDの再生ができない場合や音飛びする場合があります。

3)本製品の修理は弊社修理センターにご依頼ください。（【修理について】(38ページ)参照）

改造などを行って、電気的および機械的特性を変えて使用することは絶対にお止めください。

カラーパネルを交換する場合

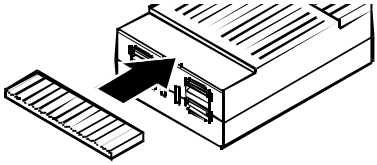
本製品のカラーパネルは、交換することができます。
カラーパネルは、全部で６色あります。お使いのパソコンや周辺機器の色に合わせて取り替えてみてはいかがでしょうか。



1 引っかかっている
でっぱりを持ち上げます。

2 そのまま引き寄せて
スライドします。

3 他のカラーパネルを取り付けます。
まっすぐ押し込んでください。



2 本製品をパソコンに接続する

この章では、本製品のみをパソコンに接続する手順について説明します。
USB 機器の接続は、本製品の接続が正常に行われたことを確認後、【３．USB 機器を接続する】(21 ページ)にて行います。



P8　1. 各部の名称・機能を確認する

本製品の各部の名称を確認してください。



P11　2. 本製品をパソコンに接続する

本製品を添付のUSBケーブルでパソコンに接続します。図を見ながら作業を行ってください。

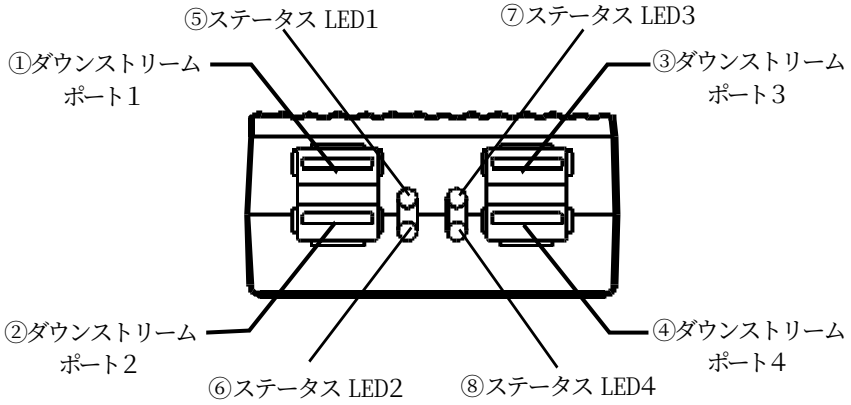


P14　3. 接続が正常かを確認する

本製品が正常に接続されているかを確認します。

1． 各部の名称・機能を確認する

■前面パネル■

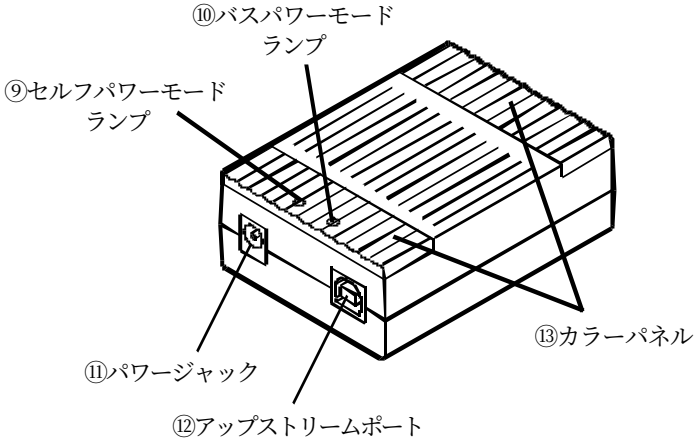


①	ダウンストリーム ポート１	USB機器を接続するためのポートです。 どのポートに接続しても構いません。 （接続順序等の規定はありません。）
②	ダウンストリーム ポート２	
③	ダウンストリーム ポート３	
④	ダウンストリーム ポート４	
⑤	ステータスLED１	［①ダウンストリームポート１］が正常に動作している時に緑色に点灯します。
⑥	ステータスLED２	［②ダウンストリームポート２］が正常に動作している時に緑色に点灯します。
⑦	ステータスLED３	［③ダウンストリームポート３］が正常に動作している時に緑色に点灯します。
⑧	ステータスLED４	［④ダウンストリームポート４］が正常に動作している時に緑色に点灯します。

注意！

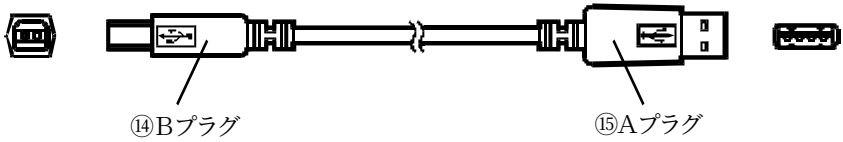
ステータスLED １～４は、各ダウンストリームポートに過電流を検出した場合には、消灯します。

■背面・上面■



⑨	セルフパワーモードランプ	本製品にACアダプタを接続して使用している場合（セルフパワーモード）に橙色に点灯します。
⑩	バスパワーモードランプ	本製品にACアダプタを接続しないで使用している場合（バスパワーモード）に緑色に点灯します。
⑪	パワージャック	付属のACアダプタのピンジャックを接続します。
⑫	アップストリームポート	付属のUSBケーブルでパソコン本体（またはUSBインターフェイス）のUSBポートと接続するためのポートです。 また、他のUSBハブの下にツリー状に接続する場合は、接続先のハブのダウンストリームポートと、このポートを接続します。
⑬	カラーパネル	他のカラーパネル（付属品）と取り替え可能です。 （取り替え方法については、【カラーパネルを交換する場合】(6ページ)参照）

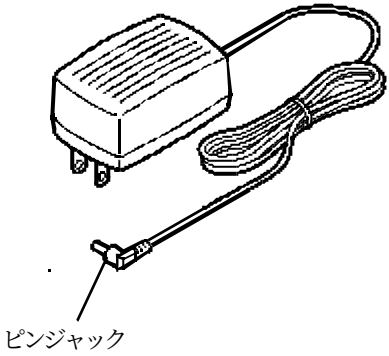
■USB ケーブル■



⑭	Bプラグ	本製品の［⑫ アップストリームポート］に接続する側のプラグです。
⑮	Aプラグ	パソコン本体（またはUSBインターフェイス）の USBポートに接続する側のプラグです。

※本製品と他のハブをツリー状に接続する場合は、パソコン側に近い方のハブのダウンストリームポートに［Aプラグ］、パソコンから遠い方のハブのアップストリームポートに［Bプラグ］を接続します。

■AC アダプタ■



2． 本製品をパソコンに接続する

ここでは、まだ、本製品にＵＳＢ 機器は接続しないでください。
※USB 機器の接続は、本製品が正常に認識されたことを確認後、行ってください。確認は、この後の手順【3. 接続が正常かを確認する】(14 ページ)にて行います。



注意！

以下のいずれかの場合は、AC アダプタの接続が必要となります。
（下記のバスパワー型USB ハブには、アップストリーム端子付きのUSB 機器［キーボード等］も含まれます。）
① 既存のバスパワー型USB ハブに本製品を接続する場合
② 本製品にバスパワー型USB ハブを接続する場合
③ 100mA を超える消費電流のUSB 機器を接続する場合



参考

・本製品は、パソコンの電源が入っている状態でも接続することができますが、はじめてご使用になる場合は、パソコンの電源を切った状態で、本製品を接続し、正常に認識されることを一度確認してください。(【3. 接続が正常かを確認する】(14 ページ) での確認)
確認後は、パソコンの電源が入った状態で接続しても問題ありません。
・AC アダプタの接続の有無によって、本製品のモードが異なります。
詳細は、【5. 本製品からのUSB 機器への電源供給について】(29 ページ) を参照してください。



接続のヒント

コネクタは差し込む向きが決まっています。入りにくいときは無理に差し込まず、コネクタの向きをご確認ください。

1 パソコンの電源を切ります。

はじめて本製品をパソコンに接続する場合は、パソコンの電源を切ってから接続します。

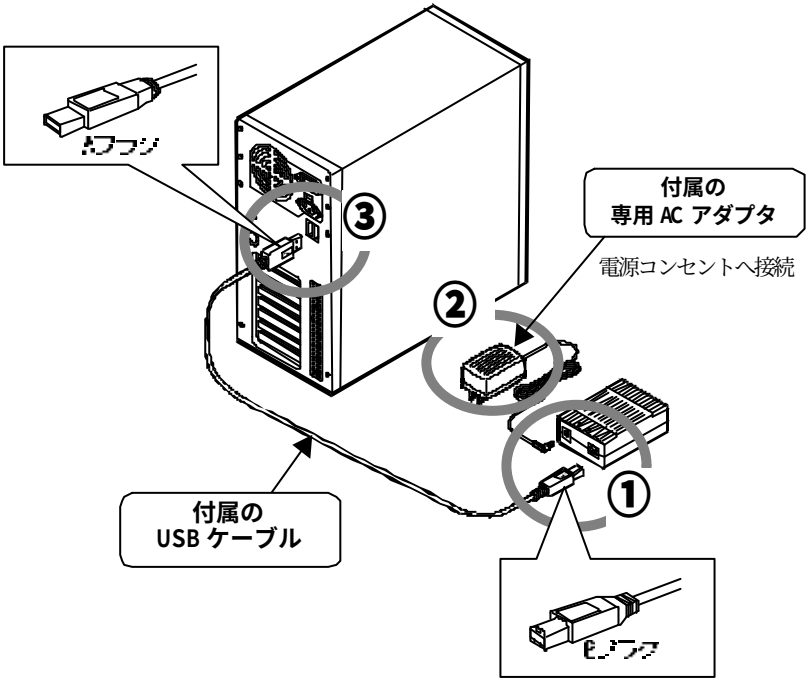
2 必要に応じて付属のACアダプタを本製品に接続します。**（以下の図①）**

もう一方を電源コンセントに接続します。**（以下の図②）**

3 付属のUSBケーブルを接続します。軽くひっぱって、抜けないことを確認してください。

1)本製品の［アップストリームポート］に、USBケーブルの［Bプラグ］を接続します。**（以下の図①）**

2)パソコン本体のUSBポートにUSBケーブルの［Aプラグ］を接続します。 **（以下の図③）**



4 パソコンの電源を入れ、パソコンを起動します。

本製品を他のUSBハブに接続する場合は、他のUSBハブの電源も入れてください。

5 パソコンが、自動的に本製品を認識します。

次ページ以降を参照して、接続が正常かどうかを確認してください。
接続が正常ならば、本製品を使用できるようになります。

3． 接続が正常かを確認する

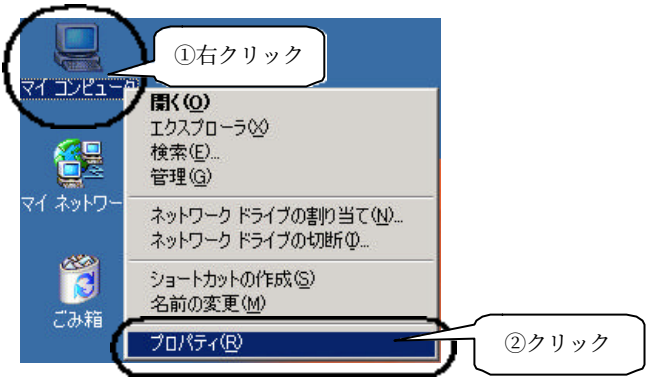
本製品が正常に接続されているかを確認します。

お使いのOSにより、確認方法が異なります。
以下の該当する箇所へお進みください。

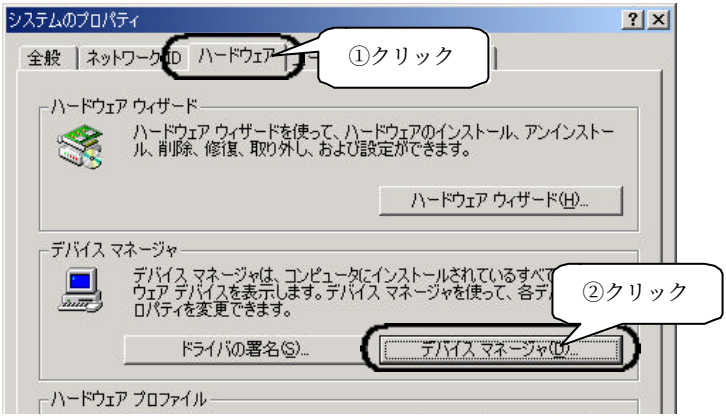
・Windows 2000の場合　⇒　次ページ【Windows 2000での確認】参照
・Windows Me/98の場合　⇒　17ページ【Windows Me/98での確認】参照
・Windows CEの場合　⇒　19ページ【Windows CEでの確認】参照
・Mac OSの場合　⇒　20ページ【Mac OSでの確認】参照

Windows 2000 での確認

1 ［マイコンピュータ］を右クリックし、表示された［プロパティ］をクリックします。



2 ［ハードウェア］タブをクリックし、［デバイスマネージャ］ボタンをクリックします。



3 ［USB (Universal Serial Bus) コントローラ］をダブルクリックします。
［汎用USBハブ］が登録されているかを確認します。



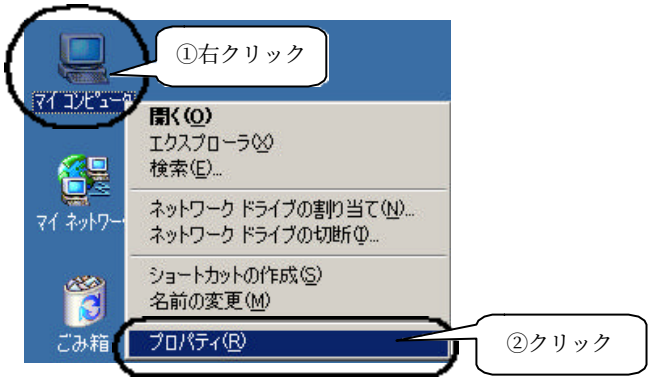
登録されていれば、本製品が使用できます。
次に【USB機器を接続する】(21ページ)へお進みください。

注意！

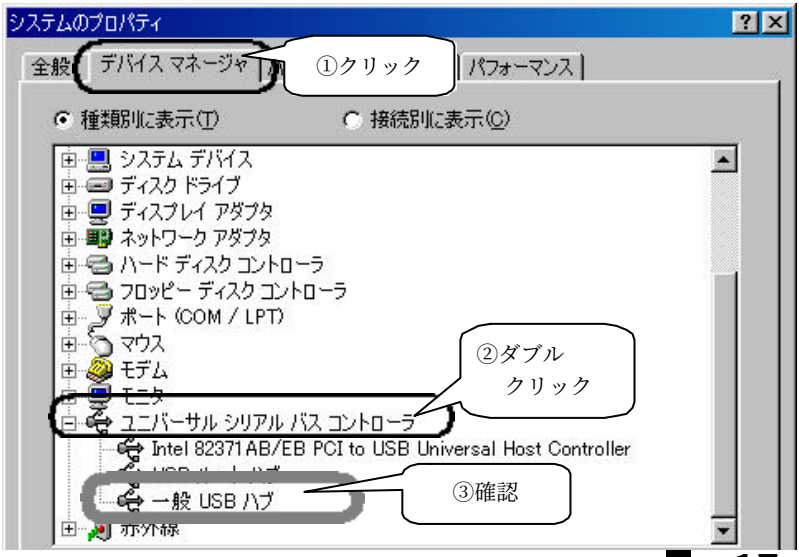
［USB (Universal Serial Bus) コントローラ］が登録されていない場合や、［USB (Universal Serial Bus) コントローラ］の頭に、黄色の！マークや，赤色の×マークが表示されている場合は、パソコン本体メーカーにお問い合わせの上、使用可能な状態に設定してください。

Windows Me/98 での確認

1 ［マイコンピュータ］を右クリックし、表示された［プロパティ］をクリックします。



2 ［デバイスマネージャ］タブをクリックし、
［ユニバーサルシリアルバスコントローラ］をダブルクリックします。
［一般USBハブ］が登録されていれかを確認します。



登録されていれば、本製品が使用できます。
次に【USB機器を接続する】(21ページ)へお進みください。



注意！

**［ユニバーサルシリアルバスコントローラ］が登録されていない場合や、
［ユニバーサルシリアルバスコントローラ］の頭に、黄色の！マークや,
赤色の×マークが表示されている場合は、パソコン本体メーカーにお問い合わせの上、使用可能な状態に設定してください。**

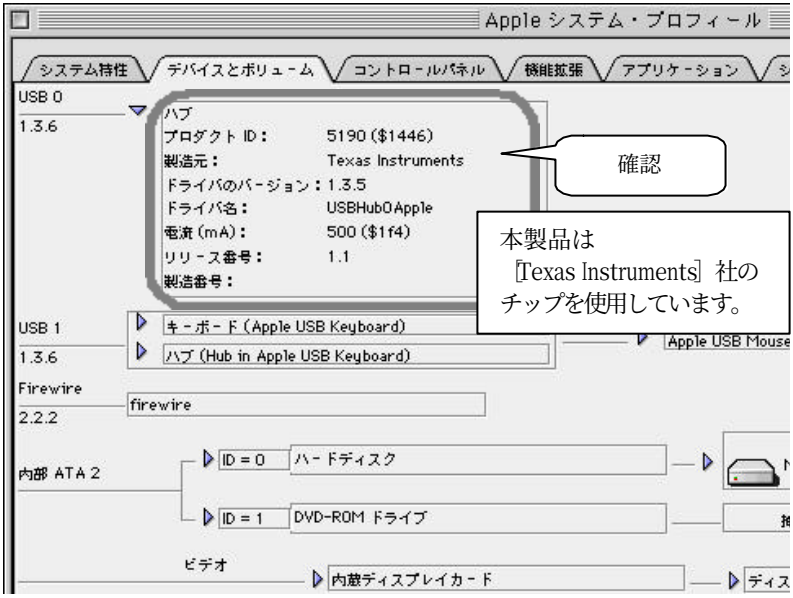
Windows CE での確認

本製品の［セルフパワーモードランプ］または［バスパワーモードランプ］が点灯していれば、本製品が使用できます。
次に【USB機器を接続する】(21ページ)へお進みください。

Mac OS での確認

1 ［Apple］メニューから、［Apple システム・プロフィール］をクリックし、［デバイスとボリューム］（OSのバージョンによって表記は異なります）をクリックします。

2 ［ハブ］が登録されているかを確認してください。



登録されていれば、本製品が使用できます。
次に【USB機器を接続する】(21ページ)へお進みください。

3 USB 機器を接続する

この章では、USB 機器の接続について説明します。

P22 1. 本製品にUSB 機器を接続する

本製品にUSB機器を接続します。

P23 2. 本製品に接続するUSB 機器の注意

本製品に接続するUSB機器の注意について説明します。

P24 3. 本製品に４台以上の機器を接続する場合

本製品に４台以上のUSB機器を接続する場合について説明します。

P26 4. 本製品およびUSB 機器の取り外し

本製品およびUSB機器を取り外す場合の手順の手順について説明します。

P29 5. 本製品からのUSB 機器への電源供給について

本製品からのUSB機器への電源供給について説明します。

P30 6. 使用電源によるUSB 機器の分類

USB機器が使用する電源によって分けられる分類について説明します。

1． 本製品にUSB機器を接続する

パソコンに本製品を接続したら、次に本製品にUSB機器を接続します。

1 本製品がパソコンに正常に接続されていることを確認します。
（【接続が正常かを確認する】(14ページ)参照）



注意！

必ず、先に本製品のみをパソコン（または他のハブ）に接続しておいてください。USB 機器を本製品に接続した後で、本製品を、パソコンや他のUSB ハブに接続しないでください。過電流検出機能が正常に動作しないことがあります。

2 本製品にUSB機器を接続し、ステータスLEDが点灯することを確認します。

USB機器の電源を入れ、USBに付属のケーブルで接続します。（本製品には、USB機器を接続するケーブルは付属しておりません。）



参考

1）USB 機器を接続した際は、通常ステータスLED が点灯します。
接続時にステータスLED が消灯した場合は、そのUSB 機器の過電流により、本製品の過電流保護機能が働いた可能性があります。
そのUSB 機器を使用したい場合は、再度、本製品からそのUSB 機器を含む接続しているすべてのUSB 機器を取り外し、アップストリーム側のケーブルも抜いてください。
その後、本製品にAC アダプタを接続し（セルフモード）、アップストリーム側のケーブルをパソコンに接続した後、再度そのUSB 機器を接続してみてください。

2）USB 機器は、本製品の［ダウンストリームポート１～４］のいずれに接続しても構いません。また、同時に４台までのUSB 機器が接続できます。

3 USB機器のドライバソフト等をインストールします。

USB機器によっては、USB機器用ドライバソフトのインストールが必要になります。

詳細は、各USB機器の取扱説明書を参照してください。

4 USB機器が正常に接続されているか、USB機器の取扱説明書で確認してください。

2． 本製品に接続する USB 機器の注意



参考

USB 機器を使用する際には、必ずUSB 機器の取扱説明書も参照してください。

・ご使用のCD-ROMドライブや使用する環境によっては、本製品接続のUSBスピーカーから音楽CDの再生ができない場合や音飛びする場合があります。

・一度接続したUSB機器を別のコネクタに接続した場合には、再度そのUSB機器のドライバのインストールが必要となる場合があります。

・使用するパソコンによっては、OSが起動完了した時点で、はじめてUSB機器が使用可能になる場合があります。



注意！

パソコンによっては、起動中のキーボードのキー入力やマウスのクリックで有効になる以下の様な機能は、本製品に接続したUSB 機器ではご使用いただけない場合があります。

通常のキーボードだけでもパソコンに接続しておく事をお薦めします。

例1）パソコン本体のBIOS 設定

例2）接続している周辺機器のBIOS 設定

例3）Windows Me/98 のセーフモード（Safe Mode）の起動

例4）Windows 98 のMS-DOS モードの起動

例5）iMac での以下のコンビネーションキー

① [Shift]+ [PowerON]

② [Option]+ [PowerON]

③ [Space]+ [PowerON]

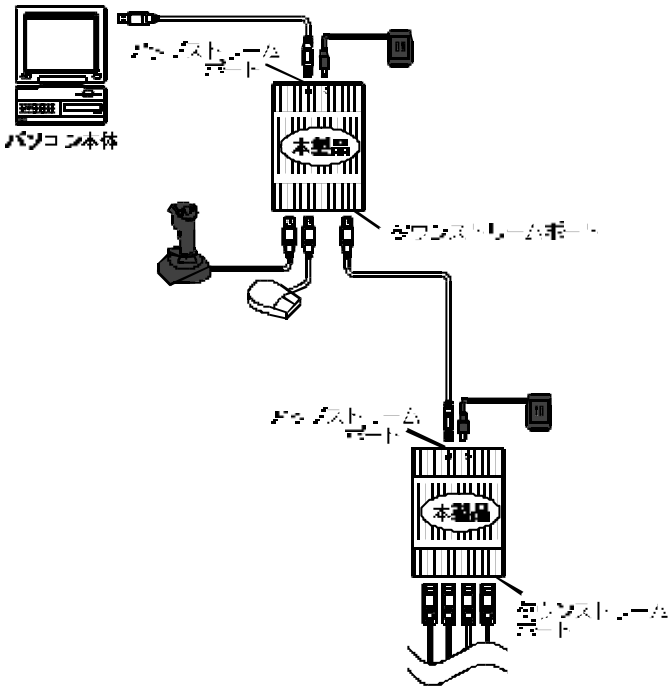
例6）iMac,PowerMacintosh G3/G4 でのキーボードのPower ON

・USB規格により、USBハブのツリー状接続（カスケード接続）は、最大6階層までです。（6階層以下にした場合でも、USB機器は、最大127台までしか接続できません。）

・USB規格により、USB機器間のケーブル長は、最大５ｍまでです。

３． 本製品に４台以上の機器を接続する場合

本製品１台に、直接接続できるUSB機器は、最大４台までです。
４台以上のUSB機器を接続したい場合は、さらにUSBハブを用意し、本製品を含めたUSBハブ同士をツリー状に接続する必要があります。（本製品の下に他のUSBハブをツリー状に接続する、あるいは他のUSBハブの下に本製品をツリー状に接続する）
ツリー状に接続すれば、最大１２７台までのUSB機器を接続することができます。（USBハブ自体も１台と数えます。）

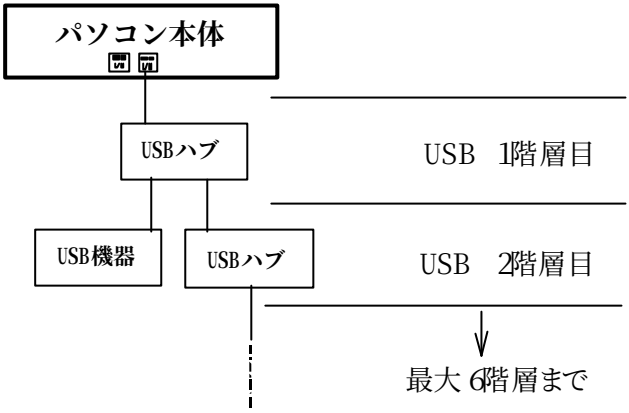


注意！

バスパワーモードのUSB ハブは、各ダウンストリームポートへ充分な電力が供給できない為、バスパワーモードのUSB ハブに別のバスパワーモードのUSB ハブは接続できません。少なくとも1 台のセルフパワーモードのUSB ハブが必要です。

参考

ツリー状での接続では、最大６階層までです。
また、ツリー状に接続（カスケード接続）する場合、本製品のダウンストリームポートすべてにハブを接続することもできます。

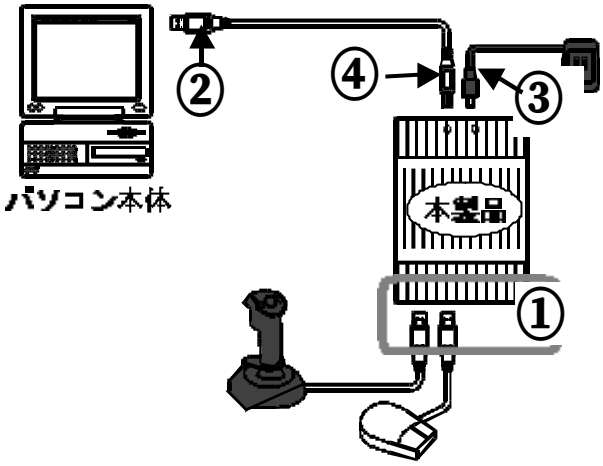


USB 規格上、最大１２７台までのＵＳＢ 機器を接続可能（USB ハブも1 台と数えます。）
※6 階層以下の場合でも、最大１２７台までです。

4． 本製品および USB 機器の取り外し

本製品およびUSB機器を取り外す場合は、必ず以下の手順に従って行ってください。

パソコンにUSB ハブを本製品1 台のみ接続している場合



1 パソコンの電源を切ります。

2 本製品に接続しているUSB機器のUSBケーブルを取り外します。 **（上図①**

注意！

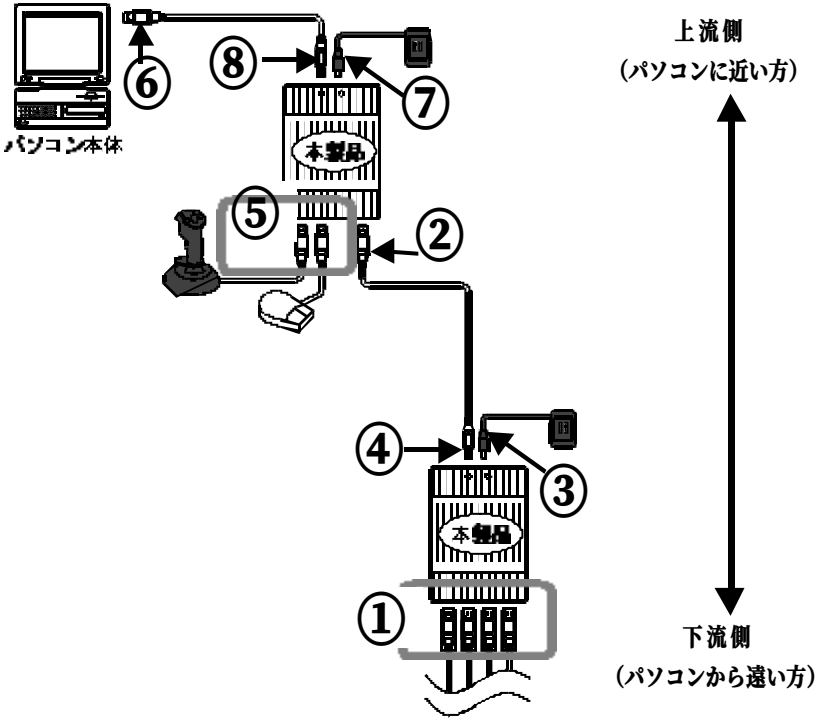
1)USB 機器を接続したまま、本製品を取り外さないでください。
2)AC ケーブルの取り外しは、パソコンから本製品のUSB ケーブルを取り外した後に行ってください。

3 パソコンに接続しているUSBケーブル（コネクタA側）を取り外します。 **（上図②）**

4 ACアダプタを使用している場合は、本製品からACアダプタを取り外します。 **（前ページ図③）**

5 本製品からUSBケーブル（コネクタB側）を取り外します。 **（前ページ図④）**

パソコンにUSB ハブを複数台接続している場合



1 パソコンの電源を切ります。

2 一番下流（パソコンから一番遠い方）のUSBハブに接続しているUSB機器のUSBケーブルを取り外します。 **（前ページ図①）**



注意！

1）USB 機器を接続したまま、本製品を取り外さないでください。
2）必ず一番下流のUSB ハブに接続されているUSB 機器から先に取り外してください。
3）AC ケーブルの取り外しは、USB ケーブルを取り外した後に行ってください。

3 そのハブの上流のUSBハブに接続しているUSBケーブル（コネクタA側）を取り外します。 **（前ページ図②）**

4 ACアダプタを使用している場合は、本製品からACアダプタを取り外します。 **（前ページ図③）**

5 本製品のアップストリームポートからUSBケーブル（コネクタB側）を取り外します。 **（前ページ図④）**

6 同様に下流のハブから順にUSB機器,USBケーブルおよびACアダプタを取り外してください。 **（前ページ図⑤～⑧）**

5． 本製品からの USB 機器への電源供給について

本製品は、ACアダプタを使用して電力供給を行う［セルフパワーモード］と、他の装置(パソコンなど)から電力を得て動作する［バスパワーモード］のどちらのモードでも使用可能です。

セルフパワーモード	・付属の専用ACアダプタを利用してUSBハブに電源を供給します。 ・付属の専用ACアダプタからの電力を他の機器にも供給可能です。 ・各ダウンストリームポートにそれぞれ500mAまで電源供給されます。
バスパワーモード	・電力を他の機器から得ます。(ACアダプタを使用しません。) ※例えば、パソコン本体のUSBポートに接続している場合は、パソコン本体から電力を得ます。 ・電力量の多い機器（スキャナ等）へは充分な電力を供給できません。 ・各ダウンストリームポートに、それぞれ100mAまで電源供給されます。

※本製品は、付属の専用ACアダプタの接続有無によって、モードが自動的に切り替わります。



注意！

1) USB 規格の仕様上､バスパワーモードのUSB ハブに別のバスパワーモードのUSB ハブは接続できません。少なくとも1 台のセルフパワーモードのUSB ハブが必要です。

2) セルフパワーモードとバスパワーモードを切り替える場合

・セルフパワーからバスパワーに切り替える場合

本製品のアップストリーム側のUSB ケーブルを取り外した後に、本製品に接続しているAC アダプタを取り外すことで行えます。

・バスパワーからセルフパワーに切り替える場合

本製品のアップストリーム側のUSB ケーブルを取り外した後に、本製品にAC アダプタを接続することで行えます。

6． 使用電源による USB 機器の分類

USB機器は、使用している電源により以下の様に分類されます。

■バスパワードデバイス■

USBケーブルを通じて、接続先のパソコンやハブからの電源で動作する機器。

バスパワードデバイスは消費電流によって更に以下の２つに分類されます。

ハイパワーデバイス※ （高消費電力デバイス）	USBコネクタから消費する最大消費電流が 100～500mAの機器（例：USBハブ、USBカメラ等）
ローパワーデバイス （低消費電力デバイス）	USBコネクタから消費する電流が100mA以下の 機器（例：USBマウス、USBキーボード等）

※ 本製品にハイパワーデバイスを接続する場合は、本製品にACアダプタを取り付けて使用する必要があります。

■セルフパワードデバイス■

ACアダプタなどを利用して独自に電源を持っている機器。

付　録　1
困ったときには

ここでは、問題の現象とその対処方法が書かれています。問題の大半はすぐに解決できることです。是非、お試しください。以下のことを説明します。必要に応じてお読みください。

スタンバイもしくはスリープから復帰後、USB 機器が正しく動作しない

原因　スタンバイもしくはスリープから復帰した場合、USB機器によっては、正しく復帰しない場合があります。

対処　USB機器側のUSBケーブルを、本製品から抜き、再度挿し直してください。
挿し直しても復帰しない場合は、パソコンを再起動してください。

Windows での［デバイスマネージャ］による確認で、［一般USB ハブ］（または［汎用 USB ハブ］）が表示されていない、または、先頭に［!］マークもしくは［×］マークが付いている

原因　バスパワー型ハブに、本製品をACアダプタなしで接続している、もしくは、ACアダプタなしの本製品にバスパワー型ハブを接続している

対処　本製品にACアダプタを接続する、もしくは、バスパワー型ハブをセルフパワー型ハブに変更してください。

原因　100mAを超える消費電流のUSB機器を、ACアダプタを接続していない本製品に接続している

対処　本製品にACアダプタを接続してお使いください。

原因　［USB（Universal Serial Bus）コントローラ］（Windows 2000の場合）および［ユニバーサルシリアルバスコントローラ］（Windows Me/98の場合）が表示されていない

対処　［USB（Universal Serial Bus）コントローラ］（Windows 2000の場合）および［ユニバーサルシリアルバスコントローラ］（Windows Me/98の場合）のインストールを行ってください。
詳細は、パソコンメーカーにお問い合わせください。

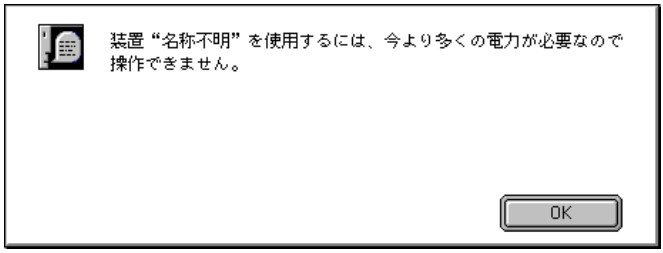
本製品の［セルフパワーモードランプ］または［バスパワーモードランプ］のみが点灯し、正しく動作しない　（以下の画面例参考）

Windows Me/98 でのエラー画面）

［スタート］→［設定］→［コントロールパネル］を順にクリックし、［デバイスマネージャ］タブをクリックした時に！マークのある USB 機器がある。



iMac でのエラー画面）



原因

以下のいずれかの原因が考えられます。

① 既存のバスパワー型USBハブに本製品を接続している。

② 本製品にバスパワー型USBハブを接続している。

③ 100mAを超える消費電流のUSB機器を接続している。

対処

本製品のアップストリーム側のUSBケーブルを取り外し、USB機器も一度取り外した後、本製品にACアダプタを接続し、電源コンセントに接続した後、パソコンに本製品のみを接続します。

その後、再度USB機器を本製品に接続してください。

電源投入時に、“キーボードエラー”と表示され、OSが起動してもキーボードが使用できない

対処 USBキーボードを、本製品から取り外し、パソコンのUSBポートへ直接接続してください。（5ページの注意1）参照）

パソコンの再起動が正しく行われない

原因 一部のパソコンでは、USBハブを接続すると、再起動が正しく行われない場合があります。

対処 本製品をパソコンのUSBポートから取り外しから再起動を行ってください。
起動完了後、接続してください。

付　録　2
仕　様

ここでは、本製品の仕様について説明します。

インターフェイス規格		USB 仕様 Rev 1.1 準拠
インターフェイス	通信速度（理論値）	12Mbps（Full Speed）/1.5Mbps（Low Speed）
	ポート	ダウンストリーム用ポート×4 アップストリーム用ポート×1
消費電流	セルフパワー時	各ポート 最大 500mA （付属の AC アダプタより給電）
	バスパワー時	各ポート 最大 100mA （アップストリームより給電）
	本製品単体時	40mA（平均）
温湿度条件		0℃～50℃　　10%～80%（結露なきこと）
外形寸法		80（縦）×57（横）×30（高さ）mm
質量		約 73g　（本体のみ）

PLANT コールセンターへのお問い合わせ

■お知らせいただく事項

1. お客様の住所・氏名・郵便番号・連絡先の電話番号及び FAX 番号
2. ご使用の弊社製品名
3. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番。
4. ご使用の OS とアプリケーションの名称、バージョン及びメーカー名。
5. 現在の状態(どのようなときに、どうなり、今はどうなっているか。画面の状態やエラーメッセージなどの内容)。

■オンライン

インターネット **http://www.iodata.co.jp/support/**
「PLANT コールセンターお問い合わせ」内のフォームを使用して、E-Mail をお送りください。

@nifty **ｱｲ･ｵｰ･ﾃﾞｰﾀｽﾃｰｼｮﾝ（SIODATA） サポート会議室**

■郵便

〒920-8513 石川県金沢市桜田町 2 丁目 8 4 番地 ｱｲ･ｵｰ･ﾃﾞｰﾀ第 2 ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
PLANT コールセンター「USB-HB4C」係宛

■電話

電話番号 **金沢 076-260-3644**
東京 03-3254-1144
受付時間 9:30～19:00 月～金曜日（祝祭日を除く）

■FAX

FAX 番号 **金沢 076-260-3360**
東京 03-3254-9055
宛先 株式会社アイ・オー・データ機器
PLANT コールセンター「USB-HB4C」係 宛

本製品に関するお問い合わせは、PLANT コールセンターのみで行っています。
予めご了承ください。

オプション品について

弊社では以下のUSBケーブルを用意しています。必要に応じて別途ご購入ください。

型番	長さ（cm）	色
USB-AB50B	50	アイスブルー
USB-AB100B	100	〃
USB-AB300B	300	〃
USB-AB50G	50	ミントグリーン
USB-AB100G	100	〃
USB-AB300G	300	〃
USB-AB50W	50	クリアホワイト
USB-AB100W	100	〃
USB-AB300W	300	〃

保証について

■保証期間

保証期間は、お買い上げの日より１年間です。保証期間を過ぎたものや、保証書に販売店印とお買い上げ日の記述のないものは、有償修理となります。また、修理を受ける場合には保証書が必要になりますので、大切に保管してください。
弊社が販売終了を決定してから、一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

詳細は、ハードウェア保証書をご覧ください。

■保証範囲

次のような場合は、保証の責任を負いかねます。予めご了承ください。

- 本製品の使用によって生じた、データの消失及び破損。
- 本製品の使用によって生じた、いかなる結果やその他の異常。
- 弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障。

修理について

弊社製品の修理につきましては、以下の事項をご確認の上、販売店へご依頼いただくか、または下記修理品送付先までお送りくださいます様、お願い致します。

- 原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
  また、修理品のデータに関しましては保証いたしかねます。
- 修理品にはご使用の環境や現在の状態（『PLANT コールセンターへのお問い合わせ』の「お知らせいただく事項」）をお書き添えください。
- 保証期間中は無償で修理いたします。ただし、次の場合は有償となります。
  ◇保証書がない場合
  ◇保証書の所定事項が未記入の場合
  ◇逆挿入など誤った操作方法や、お買い上げ後の輸送、落下、取り付け場所の移設による破損、故障の場合
  ◇落雷などの事故による破損の場合
  ◇本製品を改造した場合
- 保証期間後は有償で修理いたします。
  製品によっては主要部品がユニット化（一体化）されている場合があります。これらの製品で故障が主要部品におよんでいた場合、各ユニットの交換を実費で行います。
- 修理品送付先

住所　〒920-8513
石川県金沢市桜田町２丁目８４番地　アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
「USB-HB4C」 修理係　　宛

※修理品を送付される場合は、輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材を使用してください。また、紛失等のトラブルを避けるため、**宅配便**または**書留郵便小包**でのご送付をお願いいたします。

- 修理品納期問い合わせについて

受付窓口　「USB-HB4C」 サービス窓口
電話番号　本社　076-260-3663
受付時間　9:30～12:00　13:00～17:00　月～金曜日（祝祭日を除く）

※申し込まれた修理品の納期をお知りになりたい場合は、上記までお問い合わせください。